



# こんにちは だより 第9号



雪が雨に変わり、少しずつ春の足音が近付いてきましたね。庄内地方は天気の良い日が多い土地柄ですが、だからこそ春を見つけたときや晴れの日には、とても幸せな気持ちになります。  
天気の良い日は外へ出かけ、空を眺めたり、自然の中を歩いてみるのも良いですね♪(池田)

## 「東日本大震災 追悼の集い」

3月9日(日)10時より、酒田市と酒田市社会福祉協議会の共催で「東日本大震災 追悼の集い」を酒田市地域福祉センターにて開催しました。参加人数は、避難者8名(宮城2名、福島6名)を含む80名でした。

開会、黙とうの後、酒田市本間市長、酒田市社協阿部会長の追悼のことばがあり、フクシマの子どもたちの未来を守る家の高橋裕子氏より講演「原発事故にあった母と子どもとともに生きよう」、認定NPO法人ひらた里山の会理事長の佐藤忠智氏より「宮城のカキ棚支援活動」、鳥海やわた観光株式会社の代表取締役社長の和田邦雄氏より「幸せの黄色いひまわり活動」のお話をいただきました。その後、避難者の方々からのメッセージを紹介しました。(メッセージはボードへの掲示もさせていただきました。)

そして、ハミングバズ チームオーマチーノの皆さんの素敵な歌を聴きました。

交流会では、弁慶めし(みそ焼きおにぎりのこと)と豚汁を食べながら、互いに当時の様子や現在の生活などをお話しされている様子が見られ、和やかな雰囲気にも包まれた会となりました。

はがきやメッセージをくださった方々、そして参加してくださった方々、ありがとうございました!



## 新たに無料で利用できる施設が増えました

酒田市では、震災をきっかけに酒田へ来ている方々を対象に、市の体育施設を無料で利用できる年間通用券を発行しています。

☆ご利用いただくには

- ・「体育施設年間通用券申請書」(通用券に貼付する写真が必要)を市危機管理課に提出します。(郵送でも可)
- ・貼付する使用者本人の写真は正面、胸上、背景無地(写真の大きさ:タテ30mm×ヨコ24mm)。
- ・通用券は、小学生以上1名につき1枚発行。

☆注意

これまで「市施設等入館用証明書」で光ヶ丘プールを利用していた方は、2月12日(水)以降利用する場合、通用券への切り替えが必要となります。

※翌日以降の発行となりますので、ご利用の予定がある場合は、早めに申請してください

●酒田雑街道(12施設)では、2月下旬～4月初旬まで由緒あるお雑様を一斉展示しており、「市施設等入館用証明書」の提示で無料になる施設も含まれています。証明書は危機管理課で発行しています。

★申請受付・お問い合わせ

酒田市企画振興部 危機管理課

〒998-8540 酒田市本町二丁目2-45 ☎0234-26-5701



## 高速道路無料1年延長へ「避難区域住民・母子避難世帯」



国土交通省は、3月末で期限が切れる東京電力福島第1原発事故の避難区域の住民向け高速道路無料化措置と、自主的に避難した人のうち父親と離れて暮らす「母子避難」世帯などを対象にした無料化措置を、1年間延長する方針を明らかにしました。

避難の有無を問わず全車両を対象に無料化していた南相馬-相馬IC間についても、相馬-山元IC間が開通するまでは無料化を継続する方針を示しました。

2013.2.23 福島民友より抜粋



## 18歳以下福島県民医療費 県外窓口負担について

福島県から避難されている一部の方の医療費について、3月1日以降県外での窓口負担が不要となりました。下記市町村からの避難で18歳以下、社会保険加入者が対象となります。国保加入者で18歳以下の方は現状通りとなっています。



<対象の避難元市町村は下記の通り>

会津若松市・須賀川市・二本松市・本宮市・国見町  
川俣町・大玉村・鏡石町・天栄村・平田町・古殿町  
三春町・小野町・矢吹町・下郷村・檜枝岐村・只見町  
北塩原村・西会津町・磐梯町・猪苗代町・会津坂下町  
柳津町・金山町・昭和村・富岡町・川内村・大熊町  
双葉町・浪江町・飯館村・会津美里町・広野町(※広野町は4月から実施予定)

## 原子力損害賠償に関する個別相談会



原発事故により被害を受けられた全ての方が相談可能です。損害賠償における最新情報の提供やADRの申し立て方法に関して詳しく説明します。

☆日時・場所

・4月19日(土)鶴岡市総合保健福祉センター にこ♥ふる  
座談会 10:00~12:00 無料個別相談 13:00~16:00

・4月20日(日)酒田市総合文化センター  
無料個別相談 10:00~16:00 (休憩 12:00~13:00)

☆託児希望の方は申し込みの際にお伝えください。

☆個別相談は1回1時間以内、事前予約が必要です。

☆予約ダイヤル ☎0120-330-540

予約受付9:00~17:00(年末年始を除き年中無休)

## 震災で酒田(庄内)に避難やお引越ししてきた ママさんたち おしゃべりお茶会しましょ♪

☆日 時:3月24日(月) 10:00~12:00

☆場 所:NPO法人にこっと

\*ママだけの参加・子連れ参加OK♪(年代問わず)

★申込み:不要・当日会場へお越しください

☆会 費:なし \*各自、菓子飲み物持参

問合せ NPO法人 にこっと(酒田市二番町7-8)

TEL/FAX (0234)23-6330

## 浸水被災アルバム、10等の相談に応じます

対象:山形県内に避難されている方

数量:一度にお預かりする数は数点。申し込み多数の場合は順番をお待ちください。

費用:実費(送料と消耗品費 500円程度)

連絡先:任意団体 山形防災教育センター(遠藤)

電話 090-6626-4794

E-mail kateinobousai@gmail.com



<http://blogs.yahoo.co.jp/kateinobousai5/11025283.html>

\*津波や地震、水害等で浸水し閲覧できない状態のアルバムや日記等を閲覧できる状態に、出来る範囲で修復します。修復できるかは状態を見ないと判りません。諦めていたアルバムが閲覧できるようになった例もあります。まずはご相談ください。

## 石けん等のプレゼントがあります

松山油脂株式会社様から、震災をきっかけに酒田へ来ている方々へ、無添加石けんやボディソープなどをいただいています。

★出来る限りみなさんにお渡ししたいと考えておりますのでぜひご連絡ください。

☆詳細については下記担当 池田まで。



## 福島民報・福島民友 置いています

酒田市社協に、上記の新聞を置いています。ご覧になりたい方は、いらした時にお声掛けください。気軽にお立ち寄りくださいね。

【下記の広報などもご用意しています】

岩手県・宮城県広報、福島県・市町村広報(一部)

★ご不明な点、詳細については担当までご連絡ください。



## お問い合わせ先

酒田市地域福祉センター内



酒田市社会福祉協議会 新橋2丁目1-19

(担当:池田☺ 伊藤☺)

TEL:0234-23-5765/FAX:0234-24-6299

E-mail:konnichiwa@sakata-shakyo.or.jp

\*電話・窓口は平日8:30~17:15です。